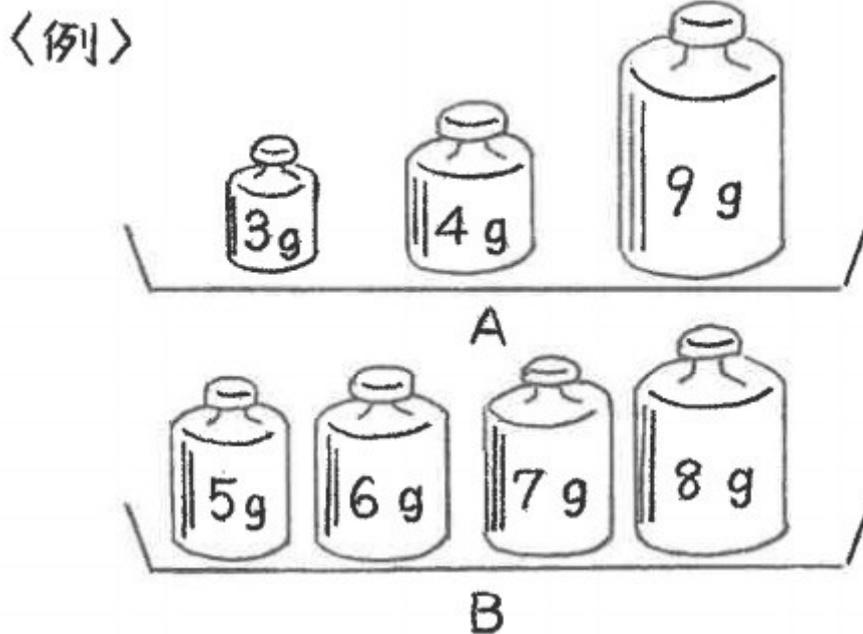


2022年度 武蔵中学【算数】大問3

A、B 2つの皿と、3 g、4 g、5 g、6 g、7 g、8 g、9 gの7つの分銅があり、9 gの分銅はAにのせてあります。残りの6個の分銅もA、Bどちらかの皿にのせます。ただし、Bには少なくとも1個の分銅をのせるものとし、皿の重さは考えません。



〈例〉のようなのせ方をしたとき、Aだけに着目して〔3 4 9〕と表すことにします。そのとき、数字は小さい順に書きます。次の各問に答えなさい。

(1)

A、Bの重さが等しくなるようなのせ方をすべて書きなさい。
ただし、〔3 4 9〕のように、Aだけに着目した表し方をしなさい。

(2)

BがAより重くなるのせ方は全部で何通りありますか。

(3)

AがBより重くなるのせ方は全部で何通りありますか。

